

令和4年度事業計画書（案）

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

特定非営利活動法人 会津みしま自然エネルギー研究会

1 事業実施の方針

新型コロナウイルスによる社会活動の委縮・停滞がそのまま人心の委縮へつながり、それ自体が社会不安定の要素にすらなってきています。これは当研究会の在り様にも大きな影響を与えています。しかし、今やワクチン接種がかなり進み、感染予防対策を講じた上で活動を進めることが可能となってきたもの判断します。

再生可能エネルギーの地産地消という観点から、エネルギー学習会や小水力発電のための流水量調査を継続しつつ、電力供給体制の歴史や仕組み等についての研究啓発活動を行います。また、研究会のあり方や活動方針の再検討や内部の研究・学習等を進めて参ります。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施予定日時	実施場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込み額(千円)
再生可能エネルギーに関する事業	ロケットストーブの改良及び木質バイオマス利用の研究	通年	三島町	5人	地区住民 50人	10
	脱炭素社会への道筋に関する研究	9月	三島町	5人		
発電方法等の研究に関する事業	河川流水量調査	通年	三島町内 河川	2人	対象地区 30人	10
	地域活性化につながる小水力等の発電方法研究	通年	三島町	4人	不特定 30人	
着地型観光と地域支援に関する事業	施設見学や講演会	通年	県内	5人	不特定 20人	5
周辺地域環境の整備保全に関する事業	奥会津の自然災害に関する学習会	通年	三島町	4人	対象地区 不特定	5